

## 第 36 回 親善野球大会 (坂戸市総合運動公園)

### 東洋インキ(株)2年連続の兄弟対決に栄冠

福利厚生委員会主催の第 36 回親善野球大会は、11 社 12 チームで 3 日間にわたりナイター開催されました。

8 月 26 (土)、準決勝 2 試合と決勝戦が行われ、昨年に続き東洋インキ(株)が兄弟対決を制し優勝。準優勝は、東洋インキ(株)チームリキッド、第 3 位には、(株)明治 坂戸工場、(株)タムラ製作所となりました。沢山のご声援ありがとうございました。



優勝の東洋インキ(株)、準優勝の東洋インキ(株)チームリキッド

## 平成 29 年度ブロック会議開催

本年度のブロック会議は、8/4 (土) Eブロック、8/26 (水) A・Dブロック、9/15 (土) B・Cブロックの全てが終了いたしました。

定例会、委員会へ積極的に出席のお願い、および各委員会の事業計画、会員間の親睦をより深めることを確認いたしました。



Bブロック会議の様相

ブロック名	出席人数	オブザーバー
A	8名	
B	6名	1名
C	5名	
D	6名	1名
E	7名	1名
計	32名	3名
合計	35名	

## 福島県の会津坂下町「うまいもの物産市」開催

### 平成 29 年 9 月 1 日(金)・2 日(土)・3 日(日)

工業会コミセン駐車場にて、昨年に引き続き福島県会津坂下町の復興支援物産市を開催しました。全日開場と同時に野菜や果物を買いに来た来場者で賑わい、3 日間で 353 名 (レジカト数) もの方々に買い上げいただきました。「今後も福島の物産の『安全・安心』の PR のお手伝いをしたい」(沼尾会長談)



季節の果物や会津坂下町の特産品を販売



左から、沼尾会長、応援に駆け付けた石川坂戸市長と石井苗子参議院議員

# 富士見工業団地工業会ニュース

Vol.24

発行人 沼尾幸一  
広報委員会

## 第 38 回 9 都県市防災訓練 埼玉会場 「平成 29 年度埼玉県・鶴ヶ島市防災訓練」

8 月 27 日 (日) 8 時 40 分から約一時間、若葉駅構内に於いて、県内でマグニチュード 8.0 の地震が発生したとの想定のもと「帰宅困難者対応訓練 (帰宅困難者役)」に工業会から沼尾会長をはじめ、会員企業様より総勢 26 名が参加いたしました。「防災力の向上」と「防止意識の高揚」を目的とした実践的な訓練を行うことが出来ました。



鶴ヶ島市職員より説明 (若葉駅西口広場)



シェイクアウト訓練



帰宅困難者受入れ施設へ移動



安否確認等の説明

## 会員企業紹介

**TOYO INK**  
Visible Science for Life

### 東洋インキ株式会社 埼玉製造所

東洋インキ株式会社は、2017 年に創業 120 年を迎えた化学メーカー、東洋インキグループの中核事業会社の一つとして、主に印刷インキの製造・販売を行っております。埼玉製造所はその主力工場であり、食品・日用品の包装用フィルムや建装材の印刷に使用されるグラビアインキ、出版物やポスター等の印刷に使用されるオフセットインキ、ダンボール印刷やハンバーガーの包装紙、サンタリー用品への印刷に使用されるフレキソインキ、そして屋外広告やサインの印刷に使用される産業用インクジェットインキ等、様々な種類の印刷インキを生産しております。

1980 年にグラビアインキ工場として操業開始した当製造所は、その後の事業拡張や拠点集約により、現在では生・販・技を集約した国内最大の印刷インキ生産拠点として、国内はもちろん、世界の人々の暮らしに豊かな彩りを提供する役割を担っております。当製造所で生産されている製品は化学品であり、可燃性の有機溶剤等も多く使用していることから、使用原料の安全性確認の確実な実施や、火災や漏洩といった重大事故防止等、常に安全・安心を最優先とした生産活動に努めております。今後も会員企業の皆様、地域の皆様とともに、誠実な企業活動を行ってまいります。



事業所名 東洋インキ株式会社  
埼玉製造所  
住所 埼玉県川越市栄 1 番地  
TEL 049-233-2211  
FAX 049-233-2730  
HP www.toyoink.jp  
代表者 製造所長 柳 正人  
事業内容 印刷インキの製造